

久留里

くるり

KURURI

木更津・千葉方面

いつのまにか
ゆっくりとした足取りになっていた
いつのまにか
顔を上げて空と雲を見ていた
いつのまにか
微笑んでいた



里山が育んだ
湧き出る恵み
くるりの生活水。



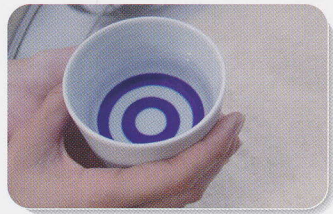
千葉県のちょうど真ん中あたりの「久留里」という町に降り立った。
青々とした緑と青い空に包まれたローカル線が走る小さな田舎町だ。
建物はこの町の歴史を抱えながら商店などとして生き生きとしてそこにたたずんでいる。
それらの並びには勢い良く水が噴き出す井戸がいくつも点在している。水は冷たく、美しく光っている。思わず手ですくって飲んでみる。ちよつとまるやかで自然の恵みを感じる水だ。それにしてもこの時間はゆっくりしている。とても東京から一時間で来れるところとは思えない。
どれだけ時間が経っただろうか。
日が傾いて来たころ小学生のように裏通りを石ころを蹴飛ばしながら歩いている自分がいた。





長月 9 SEPTEMBER

水無月 6 JUNE



睦月 1 JANUARY

文月 7 JULY



九月中旬
【萩まつり】
花の寺田如寺では赤や白の萩の花が咲き乱れます。地元産品の直売などもありにぎわいます。

神無月 10 OCTOBER



十月
【久留里城祭り】
久留里城まつりでは手づくりの甲冑に身を包んだ武者行列や琴の演奏、野点、剣舞、弓道大会などが行われ秋の街並みに城下町の風情が漂います。

霜月 11 NOVEMBER

師走 12 DECEMBER

七月【久留里夏祭り】
各屋の軒先には提灯とヤマユリの花が飾られ久留里夏祭りが行われます。四つの町内から引き出された山車が徐々に集結する姿は勇壮です。宮神輿と二基の万灯神輿が夕暮れのまちなみを練り歩き、祭りは最高潮に達します。

じっくり、ぐるり
久留里歳時記
くるり四季の風景



四月【桜】

久留里は桜の古木の多い町です。特に酒蔵須藤本家周辺や久留里小中学校周辺の桜は見ごたえ十分。くるりっ子は毎年満開の桜と共に新学年を迎えます。

弥生 3 MARCH

卯月 4 APRIL



五月初旬
【ミツバツツジ】

久留里城周辺遊歩道ではミツバツツジの見ごろを迎えます。遊歩道内に残る堀切などの城郭の遺構を見つけないがらの散策もお勧めです。

葉月 8 AUGUST

葺月 5 MAY

久留里酒蔵巡り

静かな山里愛宕で代々受け継いできた酒蔵。手造りにこだわり丁寧に仕込んだ酒です。大吟醸・飛鶴 純米吟醸・飛鶴は華やかな香りが特徴的。また、限定品の飛鶴「雫酒」もお勧めです。



森酒造
上総の清酒「飛鶴」



- 0439-27-2069 (日・祝休)
- ネット販売あり
- J R久留里駅から徒歩30分
- http://www.7b.biglobe.ne.jp/~tobitsuru/
- テイスティング可
- 酒蔵見学可 (要予約)



藤平酒造
久留里の名水と兄弟で仕込む「福祝」



- 0439-27-2043
- 9時～19時・水休
- テイスティング可
- 酒蔵見学不可
- J R久留里駅から徒歩3分

創業は享保年間、酒造りは「洗いに始まり、洗いに終わる」をモットーに洗米から始まる徹底した原料処理に集中し、描く酒質は端麗でありながら芳醇、飲み飽きない、食中酒、一つ一つの仕込みも、目の届く範囲内での小さな仕込み、決して量産も追わず、丁寧に醸しており、近年では、全国新酒鑑評会で連続金賞受賞。



吉崎酒造
久留里名水仕込み「吉寿」

- 0439-27-2013 (不定休)
- ネット販売あり
- J R久留里駅から徒歩6分
- http://kichiju-gekka.com/
- テイスティング可
- 酒蔵見学可 (要予約)



寛永元年(一六四二年)に城下町久留里で創業し三八〇年以上の歴史をもつ千葉県下一の老舗。清酒・吉寿(きちじゆ)、大吟醸・月華(げつか)の酒質は、かずさの名水の特徴そのままに、優しく、やわらかで多くの皆様に好まれるタイプ。

名水で醸した
上々の逸品。

くるり地酒
限定



本格芋焼酎「よゐこ」はまるやかさを出すために特別な素焼きの瓶で貯蔵した本格派です。また自然薯の葉のつけ根にできる2センチ程度の実「むかこ」でつくられたむかこ焼酎は、米とも芋とも違う、柔らかくほんのり甘い香りが特徴です。

須藤本家
香り高くソフトな味わい「天乃原」



- 0439-27-2024 (不定休)
- 9時～19時・水休
- テイスティング可
- 酒蔵見学可 (要予約)
- J R久留里駅から徒歩10分

久留里まち歩きMAP

地酒・木巡り



◆木村屋金物店

特産品「久留里鎌」で繁盛した金物屋。清らかな地下水の恩恵を受けた酒蔵。久留里の町並みには、江戸時代に整備された城下町、明治時代の小櫃川輸送による繁栄、大正から昭和初期の久留里線開通による振興の歴史が刻まれています。

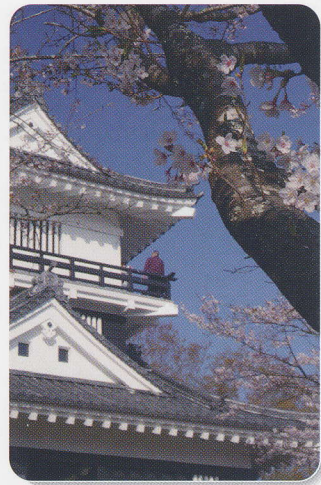


◆君津市立久留里城址資料館

久留里城の二の丸跡に位置する資料館では「ふるさと」の歴史と自然をたずねて。屋外には再建天守閣や城の構造・上総掘りの足場・房総の自然等を紹介しています。

◆井戸

自由に水を汲むことができます。



◆久留里城

「城の完成後三日に一度雨が降った」との伝説から「雨城」の別名を持つ山城。戦国時代には武田氏や、房総の覇者里見氏が本拠地を構え、江戸時代には大須賀・土屋・黒田の各大名が入城しました。



◆君津市観光交流センター
久留里地区を中心とした観光に関する情報の提供や物産品の展示、紹介を行う観光拠点施設として建設されたもので、軽喫茶などのスペースもあります。



◆久留里の井戸

竹ひこや鉄管など、簡単な道具で井戸を掘る技術「上総掘り」は、明治に君津市域で開発され、道具・技術ともに重要民俗文化財に指定されています。久留里周辺には約二百本の自噴井戸があり、その価値が評価され千葉県で唯一の「正成の名水百選」に選ばれました。



◆ギャラリー河内屋

久留里鎌や上総掘り道具等を扱う商家であった河内屋。近年空き店舗になっていた昭和八年築の店舗はボランティアの手により漆喰壁と格子天井に囲まれたギャラリーに再生されました。



Cafe&Gallery

◆カフェ&ギャラリー
郷里（ふるさと）
里山の田園風景の中にあらずむ築百三十年の古民家をリフォームした隠れ家的なカフェ&ギャラリー。高天井と大きな梁が目引く店内、どこか懐かしい雰囲気の中で挽きたて珈琲と素材の手作りケーキが味わえる。敷地内にある蔵のギャラリーでは県内外で活躍する作家の作品などを展示。

- 月曜休館
- 問合せ先：0439-27-3383
久留里フィールドミュージアム
- 営業時間：午前11時～午後5時
- 定休日：毎週月&火曜日（祝日は営業）
- 問合せ先：10439-27-4333
〒292-0434 千葉県君津市向郷101
- <http://www.flat.ne.jp/furusato/>



電車

JR内房線木更津駅よりJR久留里線「久留里駅」下車

高速バス

浜松町・東京駅より「アクシー号（安房鴨川行き）」千葉駅より「カピーナ号（安房鴨川行き）」久留里駅前下車 横浜・川崎方面より木更津行きも運行しております。

お車

圏央道・木更津東ICより国道410号線を久留里方面へ木更津東IC出口を右折「末吉西」交差点を左折。次の「三田」交差点を右折し、久留里市街へ。（木更津東ICより7.0km）

お問い合わせ

NPO法人 久留里フィールドミュージアム
〒292-0421 千葉県君津市久留里市場830-1 電話 0439-27-3383
e-mail info@kururi.info URL <http://www.kururi.info/>